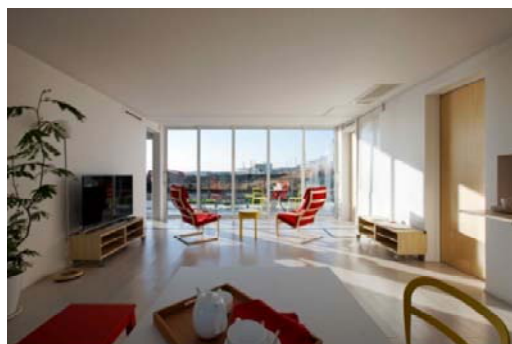


各位

積水ハウス株式会社

東京大学と積水ハウスの共同事業「CITY ECOX」が 「エネマネハウス2014」で最優秀賞を受賞

積水ハウス株式会社(本社:大阪市北区、社長:阿部俊則、以下「積水ハウス」)は、「エネマネハウス2014」(主催:エネマネハウス2014実行委員会、委員長:村上周三(一般財団法人 建築環境・省エネルギー機構 理事長))において、東京大学との共同事業「ゼロエネルギー化を目指した都市型低層集合住宅のプロトタイプ的设计とその実証事業『CITY ECOX』」で、最優秀賞を受賞しました。2030年の居住者のライフスタイルに柔軟に対応できる集合住宅というコンセプトが明確な点などを評価いただきました。



政府は日本のエネルギー事情を反映し、全消費電力の31%を占める家庭部門で、住宅のゼロエネルギー化を推進しており、2020年までに一次エネルギー消費量が正味(ネット)で概ねゼロとなる「ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス(ZEH)」を標準的な新築住宅とすることなどを掲げています。

「エネマネハウス2014」は、経済産業省資源エネルギー庁事業の一環として実施された事業です。大学が主体となり企業とチームを構成し、「エネルギー」「ライフ」「アジア」をコンセプトに、2030年の家に求められる先進的なZEH技術や、新たな住まい方を取り込んだモデルハウスを建築・展示し、エネルギー・居住環境の測定成果を競い合うコンペティションです。事前審査を通過した5大学(慶應義塾大学、芝浦工業大学、千葉大学、東京大学、早稲田大学)が成果を競い合いました。

当社は、技術的課題が多い集合住宅のZEH化を目指した「都市型集合住宅『CITY ECOX』」の設計、建設に全面的に協力しました。実証住宅は、当社木造住宅「シャードウッド構法」を採用することで住宅メーカーとしての強みを生かし、高断熱、高气密性能を確保する高品質な住宅の短期間での設計、建設を、当社が主体となりながら協力企業とともに実現しました。

<「CITY ECOX」実施体制>

代表団体: 東京大学

参加企業: 積水ハウス株式会社

協力企業: 旭硝子株式会社、株式会社エクセルシャノン、株式会社カネカ、JSR株式会社、ダイキン工業株式会社、大建工業株式会社、大信工業株式会社、東京ガス株式会社、TOTO株式会社、P.V.ソーラーハウス協会

施工企業: 株式会社技覚

※「エネマネハウス2014」ホームページ <http://www.zero-ene.jp/zeh/house/>